



注目

むすび深町では、自立訓練（生活訓練）通所利用者と、宿泊型自立訓練の新規入居者を若干名募集しています。通所利用はあと9名の受入が可能。宿泊型は空室が1部屋（男性用）のみです。

2022年の開所から小規模の特性を活かして手厚い支援を行っており、すでに卒業され、ご本人の希望にあった住まいや仕事に移られた方もいらっしゃいます。ご利用希望の方は、ぜひ宿泊や通所の体験にお越しください。

担当：加藤 服部

調理訓練で利用者みなさんが作った冷やし中華が花が咲いたかのように色とりどりで綺麗です。味もバッチリ美味しく仕上がったそうですよ。
支援員より



通所 自立訓練（生活訓練） スケジュール

- 8:30…送迎
- 9:00…朝の掃除、準備
- 9:30…体操、朝礼
- 10:00…1限目カリキュラム
- 11:00…2限目カリキュラム
- 12:00…昼食
- 13:00…3限目カリキュラム
- 14:15…4限目カリキュラム
- 15:30…清掃、日誌記録
- 16:00…送迎

★土日祝日も通所のカリキュラムを実施しています。

むすび深町のHPこちら→



〒990-2462
山形市深町1丁目4-13
TEL:023-666-4471 FAX:023-666-4472
E-mail: musubi-f@klala-net.jp
特定非営利活動法人 あじさい

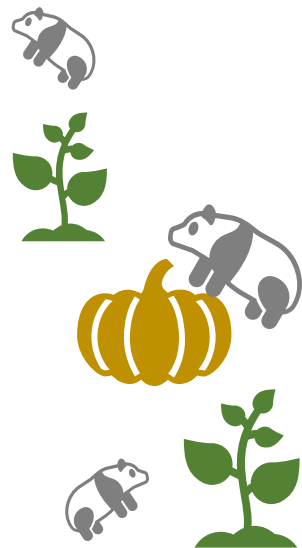
自立訓練（生活訓練）／宿泊型自立訓練
相談支援事業所

広報誌
2024年6月号

むすび深町



あなたの暮らしと社会を「むすぶ」



昨年に引き続き、今年も植えました！ キュウリ・オクラ・トマト・枝豆・ピーマンなどなど。たった2株ずつですが、すっかり立派な家庭菜園の景観に満足な笑みがこぼれています。収穫が待ち遠しいところです。そして来月には花壇にも着手する予定。むすび深町がどんどん植物でカスタマイズされていきますよ。そんな初夏の近況をご報告します。

カリキュラム深掘り

ファイルNo.6

むすび深町では、生活力向上のために、【健康管理】【時間の管理】
【金銭管理】ができるよう支援を行い、振り返りや助言をしています。
実際に行っているカリキュラムを少し掘り下げて内容をご紹介します。



模擬業務 /SW

作業内容2. 部品の仕分け・組立・解体



模擬業務では、実際に「働くこと」に繋げることができるように考案した作業を実施しています。
一つのものを使用して、4段階の作業をします。部品の仕分け、大きさの仕分け、組立て、分解をします。



ボルト・ネジ・ワッシャーのサイズも混在している中から同じ部品に仕分けをします。慣れてくると、同時に同じ大きさに分けることができます。仕分けの次は、適合する形と大きさに合わせて部品を組み合わせます。その後は、また分解をします。男性の方が好まれている作業です。

模擬業務 /SW

作業内容3. 工具を使用した作業

ドライバーを使ってネジを締める作業です。工具の使用の仕方を学ぶことができます。



複数のドライバーからネジの形状や大きさに合わせて使用できるものを選びます。選んだあとはドライバーを使って部品を分解します。



支援員の
声より

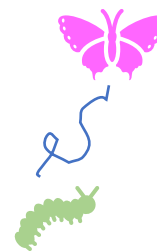
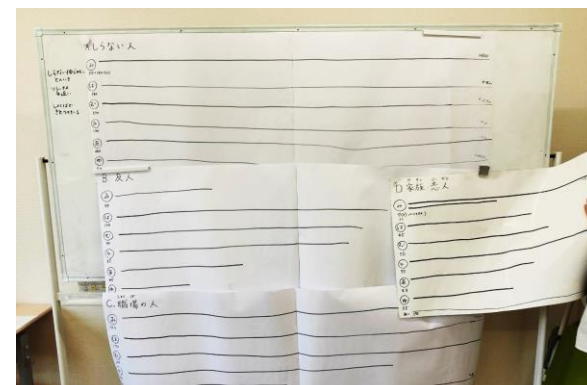
どれも一見単純な作業ですが、利用者みなさんが自分の向き不向きを考えることができる重要なワークです。

利用者の
声より

実施してみた感想「どんどん作業のスピードを上げることができて、時間を測定するのが楽しくなりました。」

分解したものは再び組み立てます。ネジの締め具合を職員が確認します。慣れてくると、多くの数をこなすことができるようになります。

最近のカリキュラムの様子をご紹介します



ソーシャル・スキル・ トレーニング (SST)

SSTでは、他者との関係性でどれだけ体の距離をとると落ち着けるかを自覚するために、実際の身体的な距離を測って記録してみました。見知らぬ人との距離と、家族との距離とはまったく違うことに改めて気が付き、さらに人によって最適な距離が違うこともハッキリ見えてきました。自分のための当たり前は他者にとっては新鮮だったりしますね。



体力づくり

課外活動では体力づくりを兼ねて、かみのやま市のみはらしの丘にバスを使って行きました。バスを使って…とはいえ、黒沢温泉のバス停

から、はらっぱ館まで約15分の山道を登って行きました。ゼイゼイと息を切らしながらも挫折する利用者さんはおらず、着々と歩を進めることが出来ました。到着した風景は格別でした。せつかくなので、神社にもお参りも！ パワーをもらった気分です。